

警察(110番)へ通報してください。

- 最初に「こども110番の家の○○です」と教えてください。
- こどもから聞いた内容を順序よく話してください。

いつ、どこで、誰が、状況 (事件の内容、ケガの有無など)

不審者の情報 (服装、特徴、逃げた方向など) を話してください。

こどもから聞き取れなかった場合は

こどもの服装や、駆け込んできたときの状況

などを伝えてください。



- 連絡の後は、警察の指示に従って行動してください。

こどもの保護者・学校へ連絡してください。

- こどもから自宅の連絡先、通っている学校名を聞いて、上記の内容を連絡してください。
- こどもの引き取りを依頼してください。

注意 危ないので、1人で帰さないようお願いします。
迎えが来たら、相手を確認してこどもをわたしてください。

引渡し後、**地域振興部青少年課青少年係(3647-9813)**までご連絡願います。

お近くの学校 _____ 学校()

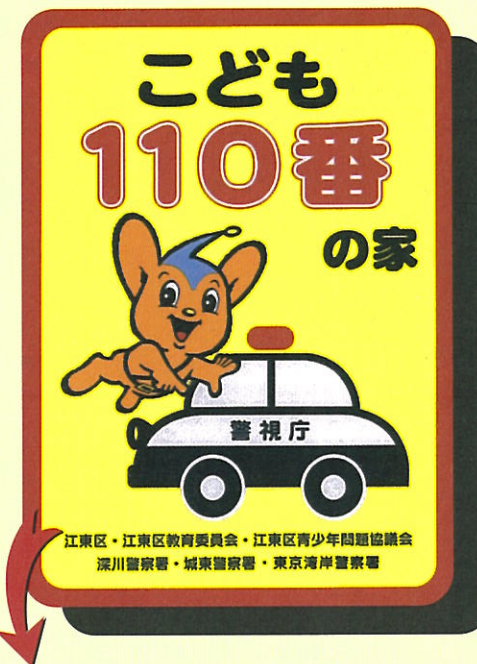
深川警察署 (3641)0110 東京湾岸警察署 (3570)0110
城東警察署 (3699)0110

江東区地域振興部青少年課青少年係(3647)9813
〒135-8383 東京都江東区東陽4-11-28

印刷物規格表第2類
印刷番号(20)45号

助けを求めてきたら

「こども110番の家」ステッカー



- ・こどもたちが「ここは自分を守ってくれるところだ」と安心します。
- ・不審者に「ここは地域の目があるから悪いことはできない」と思わせませす。

ステッカーは玄関などよく見えるところに貼りましょう。

こどもが

江東区 江東区教育委員会
江東区青少年問題協議会
深川警察署 城東警察署 東京湾岸警察署

こどもが助けを求めてきたら！

① まずこどもを保護してください。

- こどもを中に入れ、鍵をかけるなどしてこどもとあなたの**安全を確保**してください。
- 「もう大丈夫だよ」など声をかけてこどもを安心させ、落ち着かせてください。



② 落ち着いたたら、状況を確認してください。

- こどもの興奮がおさまらないときは、**親になった気持ち**でやさしく接してください。
- こどもの**目線**で、落ち着いてゆっくりたずねてください。



確認事項

「何が」あったのか

不審者に後をつけられたのか、痴漢にあったのか、交通事故にあったのかなど、何があったのかを最初に聞いてください。

「誰が」あぶなかったのか

駆け込んできた本人なのか、友だちなど別の人もいるのかなどを確認してください。

「いつ」あったのか

今起こったことなのか、いつ頃あったことなのかを聞いてください。

「どこで」あったのか

目印となるお店や建物、道の名前など、わかる範囲で聞いてください。

「どのような」状況だったのか

連れ去られそうになった、ケガをしたなどの詳細や不審者の様子などを聞いてください。

不審者が追いかけてきた(入ってきた)ら

1. 大声をあげて、周囲に知らせる。

大きな声で、隣近所に応援や110番通報を頼んでください。

2. その場で不審者を取り押さえようとしない。

相手が動揺して危害を加えることがあります。

あなたとこどもの安全を最優先に考えてください。

3. 不審者を落ちつかせるとともに時間稼ぎをする。

相手を刺激しないようにしながら、近所、警察の応援を待ちます。

* こどもの個人情報を守ってあげてください *

- ・こどもの個人情報については、みだりに他人に話さないで下さい。
- ・メモ等の記録は、各所への連絡終了後すみやかに破棄願います。
- ・個人情報の問い合わせがあったときには、質問に答えず「個人情報については話せません」などときっぱり断ってください。